2026 年 11 月 11 日

NEWS RELEASE

www.jogmec.go.jp

独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

問合せ先：CCS 事業部 地質構造調査課 加藤、滋井 電話：03-6758-8701
広報担当：総務部 広報課 長田 電話：03-6758-8106

ベトナム・タインホア省におけるカーボンニュートラルおよび CCS に関する協力覚書を締結
ーニソン地域における将来的な CCS バリューチェーンおよび CCS ハブ構想の検討に向けた協力ー

JOGMEC（本部：東京都港区、理事長：髙原 一郎）は、2026年11月9日、ベトナム・タインホア省人民委員会およびベトナム国家産業エネルギーグループ（Petrovietnam、以下「ペトロベトナム」）との間で、タインホア省におけるカーボンニュートラルおよびCCS（Carbon dioxide Capture and Storage）に関する協力覚書（MoC：Memorandum of Cooperation、以下「本MoC」）を締結しました。

本 MoC は、タインホア省におけるカーボンニュートラルおよび CCS に関する情報・経験の交換を促進するとともに、将来的な CCS バリューチェーンおよび CCS ハブ構想の可能性を検討するための協力枠組みを構築することを目的とするもので、11 月 9 日に都内で署名式を行い、同日開催された JETRO 主催「日本・ベトナム 経済・科学技術官民連携フォーラム」の日越協力文書交換式において披露されました。

JOGMEC とペトロベトナムは、2007 年の協力覚書（MOU）締結以降、エネルギー分野における協力を進めてきました。2022 年には MOU の対象に CCS 等を追加し、2024 年からはベトナムにおける CCS 事業の立ち上げに向けた共同スタディを実施しています。さらに、2025 年 10 月には、ENEOS Xplora 株式会社（Xplora）およびギソン 2 パワーLLC（NS2PC）を加えた四者で、CCS 事業の立ち上げに向けた協力覚書を締結しました。

本 MoC では、在ベトナム日本国大使館の協力の下、タインホア省人民委員会を新たな協力枠組みに加え、同省におけるカーボンニュートラルおよび CCS に関する情報・経験の交換を促進するとともに、将来的な CCS バリューチェーンおよび CCS ハブ構想の可能性を検討します。また、Xplora および NS2PC も Active Partner として本活動に参加します。

JOGMEC は、AZEC（Asia Zero Emission Community（注））および本 MoC に基づく協力を通じて、ベトナムにおける CCS 事業環境の整備に貢献するとともに、カーボンニュートラルの実現に向けた日越両国の協力関係の一層の強化に努めてまいります。

（注）アジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）（経済産業省ホームページ）
（URL）https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/azec.html



署名式

左から、レ・ゴック・ソン ペトロベトナム会長、トー・アイン・ズン タインホア省人民委員会委員長、髙原理事長



JETRO 主催 日越協力文書交換式

（写真は JETRO 提供）

■ 参考

ベトナムにおける CCS 事業推進に向けた協力覚書を締結－ベトナム国内における CCS 事業立ち上げに係る協力推進－（2025 年 10 月 24 日）
（URL）https://www.jogmec.go.jp/news/release/release_01285.html

【開催報告】ベトナム国営石油会社ペトロベトナムと CCS 事業環境ワークショップを開催 ～ベトナムでの CCS 事業環境構築に向けた初の試み～（2024 年 11 月 8 日）
（URL）https://www.jogmec.go.jp/news/information/information_00515.html

ベトナム国営石油会社と覚書を締結～CCS／CCUS 事業に関する協力の発展に合意～（2023 年 3 月 6 日）
（URL）https://www.jogmec.go.jp/news/release/release_01068.html

ベトナム国営石油会社との協力覚書の延長及び協力事業の拡大 ～水素・アンモニアの製造及び CCS/CCUS 事業に関する調査でも連携～（2022 年 11 月 24 日）
（URL）https://www.jogmec.go.jp/news/release/release_01067.html